

農業体験無料バス運行事業（新潟県十日町市）

事例の概要（事業名：東京・十日町間無料直通バス「緑の直行便グリーンライナー」運行事業）

農業体験・ボランティア希望者にとって最もネックとなる交通アクセスを整備することで、上記希望者を積極的に当市へ誘致するとともに、バスの利用条件として市内宿泊施設の利用を加えることで、宿泊施設の利用促進を図る。さらに、農業体験等を通じて、中山間地が抱える課題に対する啓発を図る。

事例の内容

事業主体：一般社団法人十日町市観光協会

事業内容：無料直通バスの運行、予約サイトの構築

- ・5月から10月の土日に東京発着の無料直通バスを20往復運行
- ・首都圏の発着地として世田谷区、新宿区、埼玉県和光市に停留所を設置
- ・専用予約サイトを開設

取組経過：平成23年 5月14日：運行開始

平成23年10月16日：運行終了

総事業費：平成23年度 4,100万円（うち過疎債 4,000万円）

→運行経費、予約サイト開発運営費、広告費等に対する補助

事業実績：17便運行 平成23年度利用者数453人（首都圏の41自治体在住者が乗車）



（グリーンライナー利用状況写真）

ポイント

田舎で農業体験やボランティアをやりたいと思っている潜在的な首都圏在住者は多数

しかし…

《農業体験・ボランティア希望者の声》

- ・農業をやるのであれば田植えから稲刈りまで何度も足を運びたいが費用がかかる
- ・どこで受け入れてくれるのかわからない

そこで…

《農業体験無料バスを運行》

- ・交通費がかからない分、今まで以上に訪問できる
- ・無料なので、お試しで利用できる
- ・車が運転できない女性や子どもも乗ることができる

【農業体験・ボランティア希望者が増えることで期待できる地元のメリット】

- ・農業体験やボランティアの受け入れによって耕作放棄地の解消が期待できる
- ・農業体験参加者等が新たな農産物の販売先となるのが期待できる
- ・交流人口の増加に伴い飲食店や宿泊施設に対する経済効果が見込める